

第12回 西日本新聞社旗争奪夏季野球大会

大会実施要項

1. 大会名 第12回 西日本新聞社旗争奪夏季野球大会
2. 主催 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 九州連盟
3. 共催 西日本新聞社
4. 後援 福岡市・福岡県教育委員会・太宰府市・一般社団法人太宰府市体育協会
5. 特別協賛 太宰府市教育委員会・公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団・太宰府天満宮
太宰府市観光協会
6. 協賛 九州旅客鉄道株式会社 JR九州旅行
7. 主管 太宰府リトルシニア
8. 協力 福岡中央・福岡南・小倉・福岡城南・北九州中央・小郡・福岡広川・鳥栖
各リトルシニア
9. 日程 平成29年8月12日(土) 開会式：県営春日公園野球場
開会式受付／7：30 開会式／8：15
■センターから一斉入場行進
■開会式終了後、各球場で1・2回戦を実施(別紙トーナメント表参照)
■雨でグラウンド使用不可の場合、とびうめアリーナ(太宰府市総合体育館)で実施
平成29年8月12日(土)：開会式・1回戦・2回戦
8月13日(日)：3回戦・準々決勝
8月14日(月)：準決勝・決勝・閉会式
8月15日(火)：予備日
※雨天中止の場合の日時・会場は別途ご案内いたします。
10. 会場 春日公園野球場・小郡市野球場・雁の巣球場・北九州市民球場・汐井公園野球場
西部運動公園野球場・筑豊緑地野球場・鳥栖市民球場・桃園球場
11. 出場チーム 33チーム(予定)
福岡中央・福岡南・小倉・福岡城南・北九州中央・小郡・福岡広川・太宰府
長崎北・佐世保・長崎文教・長崎東・長崎中央・長崎海星・長崎・鳥栖・熊本県央
熊本東・熊本大津・熊本中央・熊本北・熊本北部・熊本西・八代・大分・大分西南
大分東・大分南・大分明野・延岡・宮崎・都城・高鍋
各リトルシニア

大会日程

第1日目 8月12日(土)

■開会式 春日公園野球場 受付/7:30~ 開式/8:15~

1. 選手入場	2. 開会宣言
3. 国旗・連盟旗掲揚	4. 大会会長挨拶
5. 西日本新聞社挨拶	6. 優勝旗返還
7. 選手宣誓	8. 始球式
9. 閉会宣言	10. 選手退場

■1回戦・2回戦

試合会場	第1試合開始	第2試合開始	第3試合開始
春日公園野球場	10:30	12:30	14:30
汐井公園球場	11:30	13:30	—
雁の巣球場	11:30	13:30	—
筑豊緑地野球場	12:00	14:00	—
鳥栖市民球場	11:30	13:30	—
桃園球場	12:00	14:00	—
北九州市民球場	12:00	14:00	—
西部運動公園野球場	11:30	13:30	—

第2日目 8月13日(日)

■3回戦・準々決勝

試合会場	第1試合開始	第2試合開始	第3試合開始
春日公園野球場	9:30	11:30	13:30
小都市野球場	9:30	11:30	13:30
北九州市民球場	9:30	11:30	13:30
桃園球場	9:30	11:30	13:30

第3日目 8月14日(月)

■準決勝・決勝

試合会場	第1試合開始	第2試合開始	第3試合開始
春日公園野球場	9:00	11:00	13:00

■閉会式(決勝戦終了後)

1. 開会宣言	2. 成績発表
3. 表彰	4. 大会会長挨拶
5. 西日本新聞社挨拶	6. 閉会宣言

大会規定【試合ルール】

[本大会は2017年度日本リトルシニア中学硬式野球協会九州連盟大会規定による]

1. 競技規則 当該年度公認野球規則及び本大会特別規定を適用する。
2. チーム構成 監督・コーチ2名・補助コーチ2名・スコアラー1名及び選手25名以内とし
所定の登録書を事前に提出する。
3. 試合方法 7回戦トーナメント方式とする。
試合開始時刻より2時間経過後、新しいイニングに入らない。
但し、同点の場合、直ちにエキストライニング（一死満塁）で延長戦を行う。
また、7回終了後、同点の場合も同様の延長戦を行う。
決勝戦においては、試合時間の制限及びエキストライニングの適用はしない。
但し、延長14回戦で決着がつかない場合、エキストライニング（一死満塁）
で勝敗を決める。
4. コールドゲーム 4回終了時10点差、5回終了時以降7点差以上の場合、コールドゲームとする。
但し、決勝戦はコールドゲームの適用はしない。
5. 投球制限規定 日本リトルシニア中学硬式野球協会の投手投球制限規定を適用する。
6. 審判 4名の審判員により行う。（球審・塁審は各会場審判団で協議）
※各会場には連盟より責任審判が1名以上入る。
7. 服装 チーム統一の服装とする。
8. メンバー表 試合開始30分前及び前の試合5回終了時迄に本部に4部提出する。
9. 試合球 試合会場にて試合毎に審判部へ各チーム2球提出する。
10. ボールキーパー 対戦チーム双方で行う。
11. グラウンド整備 対戦チーム双方及び球場担当チームで行う。
12. アナウンス 対戦チーム双方の保護者で行う。
13. その他 危険防止として以下のことを守る。
 - ①バットリング、鉄棒をグラウンド内に持ち込まない。
 - ②キャッチャーはブルペンでも防具を必ず着用する。
 - ③1・3塁のランナーコーチ及びボールキーパーは必ずヘルメットを着用する。